

平成 18 年 6 月 14 日

報道関係者各位

東北大学大学院医学系研究科

地域医療教育開発センター講習会 3.災害医療 2 の御案内

日頃より東北大学医学部附属地域医療教育開発センターの活動に御理解と御協力を賜り、誠に有難うございます。

地域医療教育開発センター（教授 伊藤恒敏）では医師の再教育・生涯教育を体系化する作業・努力を続けております。

此の度、その端緒として第 3 回の企画「宮城県沖地震と医療の取り組み」をテーマとした、災害医療に関する講習会を 6 月 17 日（土）14 時 30 分より、吉野作造記念館において開催致しますので、御案内申し上げます。

地域医療教育開発センター講習会 3.災害医療 2

日時	2006 年 6 月 17 日（土） 14 時 30 分～17 時 30 分
会場	吉野作造記念館 宮城県大崎市古川福沼 1-2-3
テーマ	「宮城県沖地震と医療の取り組み」
座長	東北大学大学院地域医療教育開発センター 教授 伊藤 恒敏
講演	地震災害における医療の果たすべき役割 大崎市民病院救命救急センター センター長 大庭 正敏 先生
講演	高齢者とりハビリテーション医療 仙台医療センター 救命救急副センター長 山田 康雄 先生

問い合わせ先：

東北大学大学院医学系研究科附属地域医療教育開発センター 溝口
〒980-8575 仙台市青葉区星陵町 2-1 TEL 022-717-7600, FAX 022-717-8041
E-mail:mizoguchi@immem.med.tohoku.ac.jp



宮城県沖 地震 医療の 取り

地域医療教育開発センター講習会 3 災害医療 2

【講演 I】.....

地震災害における医療の 果たすべき役割

大崎市民病院救命救急センター センター長

大庭 正敏 先生